病院名	盛岡赤十字病院
研修プログラム名	呼吸器科

研修目標と実施計画

【研修目的】

呼吸器病学とそれに関連するアレルギー、膠原病学の分野で頻度の高い疾患について学び診療に携わる。現在当科は常勤医師が一人であり肺炎と慢性呼吸不全が診療の主な対象になっているが、より専門的な医療機関で重症あるいは特殊な呼吸器疾患の患者を診療する際に備え基本的な経験を積んでいただける筈である。

【研修目標】
1患者の状態を把握、評価して病棟更に外来で対処する。
2RCUでの対応など高度医療が必要な重症患者、重症化が予測される患者を見極める。
3退院後の過ごし方や全身管理のために必要な、かかりつけ医やリハビリテーション病院、長期療養型病床との連繋を学ぶ。

【行動目標】
（1）問診、身体所見及び検査値から初診時に診断を下し治療方針を立てるのみでなく、経過によりそれらが適切か評価することが出来るようになる。
（2）類似の症状所見を呈する呼吸器の感染症、間質性肺炎など非感染性疾患、腫瘍を鑑別出来るようになる。

【研修内容】
（1）老人性嚥下性肺炎の患者の一般的な診療について学ぶ。
（2）挿管しての呼吸管理は原則行っていないがNPPVを含め慢性呼吸不全急性増悪などの治療について学ぶ。
（3）急患室で呼吸器疾患の患者に対応出来るようになる。
（4）肺癌患者の緩和治療について学ぶ。（当科では緩和ケア科程専門的ではないが必要に応じ麻薬その他を使用して苦痛緩和を行っている）。

【週間予定表】

	月	火	水	木	金	土
午前	入院患者診療	入院患者診療	外来診療に参加	外来診療に参加	入院患者診療	
午後			入院患者診療	入院患者診療	禁煙外来	

【その他】
当初一般的な肺炎とされた症例が日和見感染である場合、膠原病肺や特発性間質性肺炎であった場合など鑑別診断と治療方針の検討が重要になることがしばしばある。そうした複雑さに興味を持って頂ければと思う。